

No. 213

令和 7 年

11月 15 日  
発行

群馬県・中之条町議会



中之条町議会HP

# まちのじぶん 議会だより

あなたと議会を  
つなぐ情報誌

## 目 次

🍁 9月定例会議	..... P2～P7
🍁 常任委員会	..... P8～P10
🍁 6名の議員が一般質問	..... P11～P14
🍁 総務企画常任委員会研修報告	..... P15
🍁 議会の主な活動・編集後記	..... P16



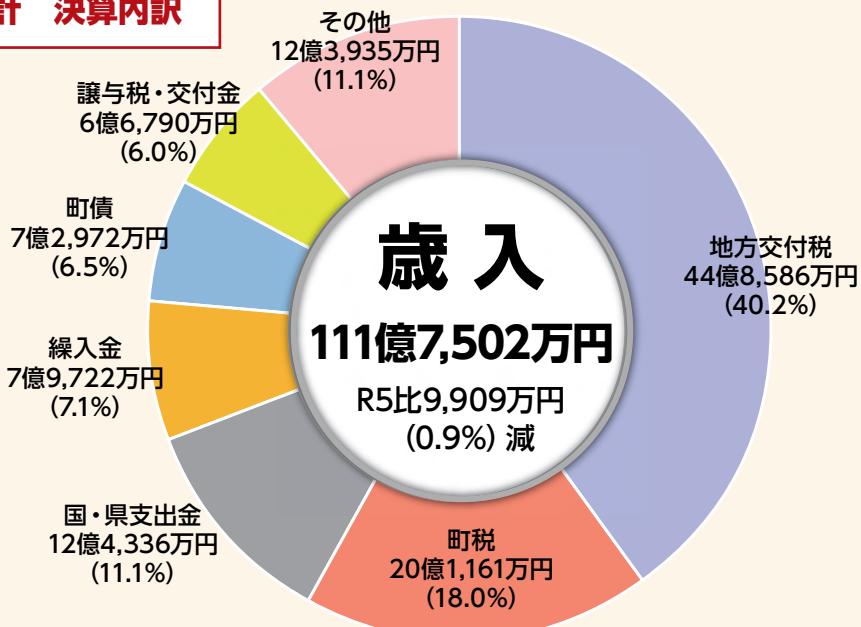
表紙の場所はどこでしょうか?  
正解は裏表紙に…

6

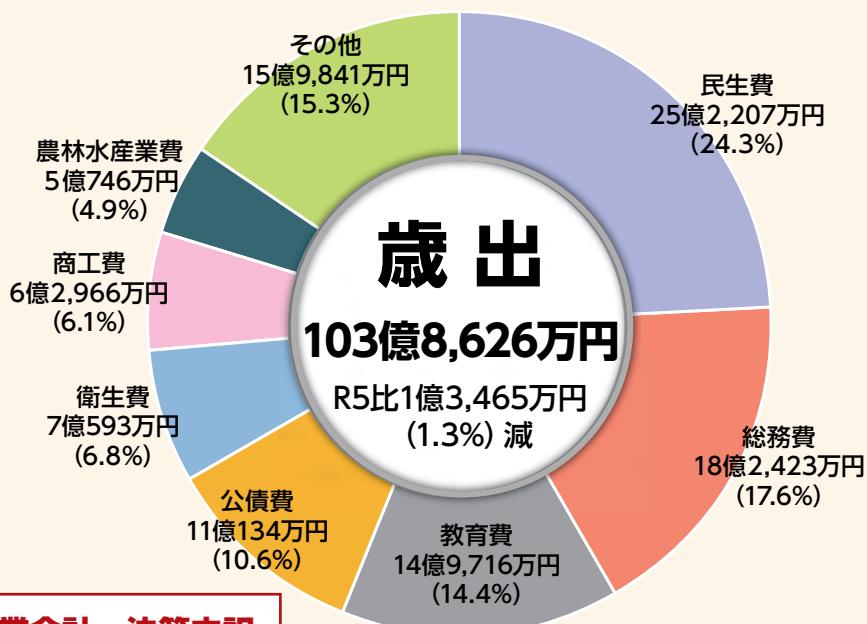
# 決算を承認

9月定例会議は、3日から18日までの16日間の審議期間で開かれました。4日、5日には6人の議員が一般質問を行いました。決算認定のほか、補正予算、条例の一部改正など町長提出議案20件、1件の承認を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、1件の選挙、4件の報告がありました。そのほか、請願1件、陳情1件の審査・採決を行い、意見書の提出1件が可決されました。代表監査委員からは各会計の決算について、決算審査報告をいただきました。

## 一般会計 決算内訳



**歳入**  
111億7,502万円  
R5比9,909万円  
(0.9%) 減



**歳出**  
103億8,626万円  
R5比1億3,465万円  
(1.3%) 減

## 特別・企業会計 決算内訳

	会計名	歳入	歳出	差引金額
特別会計	国民健康保険	18億3,097万円	17億5,665万円	7,432万円
	後期高齢者医療	3億375万円	3億338万円	37万円
	介護保険	19億8,853万円	18億3,768万円	1億5,085万円
	四万へき地診療所事業	7,117万円	6,389万円	728万円
	介護老人保健施設ゆうあい荘事業	6億401万円	5億8,723万円	1,678万円
	発電事業	4億5,781万円	3億9,504万円	6,277万円
	事業名	事業収入	事業支出	特別損失
企業会計	自動車教習所	8,551万円	8,952万円	—
	上水道	2億3,589万円	2億586万円	—
	簡易水道	1億980万円	1億1,276万円	—
	六合簡易水道	5,718万円	5,415万円	102万円
	下水道事業	5億5,964万円	4億2,795万円	—
	農業集落排水事業	3億2,430万円	2億184万円	—

# 9月定例会議

## 監査委員の意見（抜粋）

令和6年度に予定された事業も令和7年度へ繰り越された事業を除いては円滑に執行されており、各会計の決算は正確かつ適正に処理されていることを確認しました。

### ○一般会計

令和6年度においては、翌年度繰越事業費2億2174万円を除くと、予算執行率は97・27%となつており、適切な行財政運営がなされたものと思います。

### ○特別会計

各特別会計では、それぞれの事業目的の達成に向けて事業を実施しており、各会計とも実質収支等の実績からも健全な運営がなされているものと判断します。今後も引き続き健全な特別会計の事業運営を期待するものであります。

### ○企業会計

自動車教習事業、上水道事業、簡易水道事業、下水道事業、農業集落排水事

監査は「貴重な税金が無駄遣いされていないか」など町の行政運営全般をチェックするしくみです。

## ★監査委員とは？

監査委員は、地方自治法

で定める執行機関のひとつです。定期的に町の行財政について監査を行うほか、毎月の出納検査、年1回の決算審査などを実施して、町民のみなさんや議会などにその情報を提供しています。

## 決算に関する質疑

原沢香司議員

自衛官募集

事務委託事業について、具

体的事業内容として何を行

ったか。若者の名簿提供を行つて

ているか。

答 広報活動としてウェ

ブサイトに募集のお

知らせを添付したものを作

成、役場窓口にて配布を行

いました。また、名簿提供

については、自衛隊法等の

規定により、資料として適

齢者名簿のデータを提供し

ております。

原沢香司議員 共創プラッ

トフォーム運営委託料につ

いて、具体的にどのような

運営が行われたか。

答 利用状況としては、

地域の方や未来戦略ミーテ

ィングの委員による話し合

い、小・中学生や高校生の

利用による交流、ワーカス

ペースとしての利用や観光

しいただいて利用していた

だいております。

業とともに、近年における人

口減少社会や高齢化、生

様式の変化、長引く物価高

騰の影響を受けつつも、財

務諸表においては透明度の

高い内容で、意欲的に健全

な経営に取り組む姿勢がう

かがえました。

### 質疑



共創プラットフォーム[SANKAKU]

原沢香司議員 四万温泉観光資源調査研究業務委託料について、どのような調査が行われたのか。

答 観光客の滞在時間の強化を図るため、四万の「清流」をプロモーションしていきたいことから本調査の研究に着手いたしたところでございます。今回、四万温泉の入り口であります、

四万の甌穴や嘉満ヶ渕付近を皮切りに、上流へと調査研究を始めるというものでございます。

原沢香司議員 未来戦略ミ

ーティングについて、町の

事業の新たな展開を開くよ

うな具体的なアイデアが提

案されたか。

答 「中之条でしか受けら

れない特色ある教育」や「な

かのじょう情報サイトの創

設」など多くの具体的な提

案をいただきました。提案

されましたアイデアにつき

ましては、今後の町の施策

に、有効的に反映できるも

のは取り入れるなど検討を

進めてまいります。

福田公雄議員 移住・定住

コーディネーターの人数と

活動日数はどのくらいか。

答 平成28年度より1名を

委嘱しております、現在も1名

です。活動日数は、業務計

画において、概ね年間15

0日ですが、当町では相談

件数が増えている状況にあ

り、日数を超えて活動いた

だしている状況のため、増

員も検討しているところで

す。

3 令和7年11月15日 中之条町議会だより 213号

# 9月定例会議

福田公雄議員

定住促進対策住宅取得費補助金の相談件数と利用件数は。

答 相談件数27件、利用件数26件です。補助金を利用し、移住した件数は、令和6年度は4件です。なお、令和5年度における利用件数は35件、その内、移住した件数は8件です。



割田三喜男議員 町税収入状況等一覧表について、収納率の全国地方公共団体における順位はどのくらいか。

答 全国順位が分かる直近の令和5年度の状況についてお答えすると、一般税の収納率は、99.80%で全国1719自治体中100番、県内では35自治体中5番となっています。

割田三喜男議員 基準財政

収入額の算定において、全国上位1/3の地方公共団体が達成している率が標準的な徴収率として考慮されるが、この率はいくつか。

答 個人町民税においては、標準となる徴収率が99.53%で標準となる徴収率を上回っています。また、固定資産税や軽自動車税などについても上回っている状況です。

福田公雄議員 移住支援事業補助金の相談件数と利用件数は。

答 正確な相談件数は集計しておりませんが、令和6年度は概ね10件程度で、利用件数は2件です。なお、令和5年度は利用件数1件、令和4年度は利用件数2件です。

答 稅務課収納係と賦課担当係の連携及び情報共有により高水準を維持しております。

割田三喜男議員 耕作放棄地草刈補助金について、地域別事業対象面積はどうか。

答 令和6年度に申請のあった面積は、合計1万5603m<sup>2</sup>で、その内訳は、中之条地区2372m<sup>2</sup>、伊参地区772m<sup>2</sup>、名久田地区1万2459m<sup>2</sup>です。なお、沢田と六合地区は申請がございませんでした。

割田三喜男議員 昨年度と比較した今年度の申請状況はどうか。

答 今年度は、件数、面積ともに増えており、現在のところ、面積は昨年実績の2倍を超えています。

答 令和6年度の実績は、登録者16名、補助金交付件数5件、対象面積等6筆1万5603m<sup>2</sup>、補助金額10万6300円です。令和7年9月16日現在では、登録者19名、補助金交付件数12

件、対象面積等37筆3万5503m<sup>2</sup>、補助金額18万7900円となっております。

割田三喜男議員 申請方法等の見直しは考えているか。

答 一度草刈りをしても草が伸びてしまい、同じ場所を複数回草刈りすることがあるため、筆ごとの申請に切り替えて、同一年度内に何度実施するかを申請時にご記入いただき、申請の手間を省けるよう検討しております。

割田三喜男議員 制度PRのため、固定資産税の納税通知書に町道等の支障木伐採や空き家の適正管理を併せて記載したチラシを送付するのも改善につながるのではないか。

答 令和6年度について別会計について、県支出金がゼロなのはなぜか。

山田みどり議員 国民健康保険特別会計保険事業について、特定健診自体の受診は前年度と比較して高くなっている。人間ドックの受

診病院を拡充させたことにより増えたが、集団健診・個別健診には変化があるか。

答 集団健診・個別健診の受診者数につきまして、集団健診受信者数は令和5年度が1202人であり、令和6年度が1156人と減少しています。一方で個別健診受診者数は、令和5年

度が減少しているため、全員が7人、令和6年度が13人と増加しております。国民健康保険の被保険者の数が減少しているため、全て的な受診者の数は減少していますが、受診率としては増加しております。

山田みどり議員 介護老人

サービス提供体制確保事業費補助金」の補助制度が終了し、他の補助金についても、対象となる工事や備品購入を行う事業がなかったためです。

# 9月定例会議

山田みどり議員 繰入金の  
推移について。

**山田みどり議員** 繰入金の推移について。  
男女の出会いの場を創出する事業を行う団体への婚活

プ、食堂等冷房の効いた施設もあります。

関美香議員 管内各小中学  
校図書館における図書標準

## 公営事業に係る 利益剰余金処分

答 ゆうあい荘における一般会計繰入金の推移について、年度ごとに工事や購入する備品が異なりますので、年度単位での増減はあります。ですが、施設の老朽化による修繕工事や備品の買替えによる経費等の増加により、全体的には上昇傾向

支援事業補助金がございま  
す。いざれも周知を図つて  
おりますが、実績はあります  
せんでした。



関美香議員 美野原食堂に  
おいて具体的にどのような  
リニューアルとインテリア  
のブラッシュアップが行わ  
れたか。また、それによる  
売り上げへの効果は。

答 テーブルやイス、照明  
等を一新して、大変明るい

**答** 管内4校全てで、学校図書館図書標準の蔵書数を超えて整備されております。例として、令和6年度の中之条小学校では、図書標準で定められる蔵書数は1万760冊ですが、実際の達成状況ならびに図書の更新状況は。

# 利益剰余金処分について

令和5年度は、屋根の防水改修工事に2970万円の支出がありましたが、令和6年度は、大規模な工事や高額な備品の購入がなかつたため、大幅な減少となります。

ンズ運営管理事業について、昨年の7月8月の入込者数において、令和5年度の同じ時期と比べての増減を伺う。また、夏の入場者確保をする上で、園内の暑さ対策について何か考えていることはあるか。

雰囲気になつたと思つていい  
ます。また、注文や什器の  
出し入れにつきましても、  
セルフ式に変更する等の、  
システム的な変更も併せて  
実施しました。

令和7年8月までの売上  
は、単価改正の影響もあり

の蔵書数は約1万5000冊でした。また、図書の更新について、令和6年度は4校で1365冊を購入し、866冊を廃棄しております。

閔美香議員

前年比72.1%、8月が2

増加となります。

くりについて、同窓会支援事業補助金の活用実績を伺う。また、同窓会支援事業のほかに出会いの場づくりの取組みがあつたのか伺う。

答 令和6年度の活用実績は3件でした。その他出会いの場づくりの取組みとしましては、郡内合同による婚活イベントの実施や、

37人減・前年比91.5%でした。なお、6月は818人の増・前年比103.7%でした。

園内の暑さ対策について  
は、日傘の貸出や改修した  
茶屋（たんぽぽ）を休み凧  
として開放する等の暑さ対  
策を行いました。また、藤  
棚にはミストを設置してお  
り、花みどり館やショッ



リニューアル後の美野原食堂



会計名	利益剰余金	積立金の内訳	
		減債積立金	建設改良積立金
上水道事業	3億3,046万8,043円	1,500万円	1,500万円
六合簡易水道事業	200万6,643円	—	150万円
下水道事業	1億1,883万7,774円	6,883万7,774円	5,000万円
農業集落排水事業	1億2,245万6,640円	7,245万6,640円	5,000万円



定例会議 2日目（一般質問：9月4日）の傍聴席

## 補正予算

### ○一般会計補正予算（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
役場庁舎管理事業	1,533万円	非常灯用電源装置の老朽化に伴う修繕工事費	111億 6,214万円
防災無線管理事業	715万円	Jアラート受信機の更新に伴う購入費	
障害者補装具交付・修理事業	150万円	高額な補装具の支給増加に伴う給付費の増額	
認定農業者確保対策事業	300万円	認定農業者の農機具等購入に係る補助金の増額	
小学校及び中学校運営管理事業（事務局分）	1,448万円	GIGAスクール構想におけるタブレット端末購入費の増額	

### ○特別会計補正予算

事業名	補正額	主な内容	予算総額
国民健康保険	110万円	令和8年度から始まる子ども・子育て支援金制度への対応に伴うシステム改修業務委託料の増額	17億6,969万円
後期高齢者医療	264万円		3億1,664万円
介護保険	1,995万円	事業実績による国庫負担金等の返還金の増額など	20億95万円

### ○企業会計

事業名	補正額	主な内容	予算総額
上水道事業	102万円	職員給与費の増額	2億5,306万円
簡易水道事業	68万円		1億2,718万円
六合簡易水道事業	428万円	消火栓の配管修繕にかかる受託工事費など	7,338万円

## 条例改正

★ふるさと公園たけやま施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	★総合農政推進資金融通措置条例の一部改正	★農業近代化資金融通特別措置条例の一部改正	★地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	★移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正	★下水道条例の一部改正
・指定管理者による管理運営を可能とするよう、条	・県の要綱の名称変更に伴い、条例名を統一し、文言の整理を行います。	・現状に合わせて、町条例の文言の整理を行います。また、利子補給率を1.5%以内から2.0%以内に引き上げます。	・文化ホール内に整備を進めた健康増進施設の運営を開始したいことから、条例の一部改正を行います。	・10月1日よりバイテックデジタル庁が推進しているマイナンバーカードを給資格認に利用を可能とするPMH事業に県が参加することに伴い、町で定める条例の一部改正を行います。	・デジタル庁が推進しているマイナンバーカードを給資格認に利用を可能とするPMH事業に県が参加することに伴い、町で定める条例の一部改正を行います。

★下水道条例の一部改正	★布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正	★地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	★移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正	★総合農政推進資金融通措置条例の一部改正	★ふるさと公園たけやま施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
・指定管理者による管理運営を可能とするよう、条	・県の要綱の名称変更に伴い、条例名を統一し、文言の整理を行います。	・現状に合わせて、町条例の文言の整理を行います。また、利子補給率を1.5%以内から2.0%以内に引き上げます。	・文化ホール内に整備を進めた健康増進施設の運営を開始したいことから、条例の一部改正を行います。	・デジタル庁が推進しているマイナンバーカードを給資格認に利用を可能とするPMH事業に県が参加することに伴い、町で定める条例の一部改正を行います。	・指定管理者による管理運営を可能とするよう、条

例の一部改正を行います。

# 9月定例会議

## 人事案件

### ★教育委員会委員の任命

・教育委員会委員の奈良保宏さんが9月30日に任期満了になりますが、引き続き同氏を任命するものです。任期は10月1日から4年間です。

### ★固定資産評価審査委員会

#### 委員の任命

・固定資産評価審査委員会委員の高橋博さんが9月27日に任期満了になります。後任として桑原正さんを選任することに同意しました。任期は9月28日から3年間です。

### 部分林設定に係る収益分取契約の一部解除について

・大字市域地内の部分林の設定がされている町有地にて行われている採石事業を拡大したい旨の計画が会社から示され、地区での説明会でも反対意見は出されず、町部分林管理委員会においても

特段の意見なしとの答申をいただいたため、収益分取契約の一部解除を行なうものです。

## 専決処分の承認

・公用車の物損事故について、町側の過失100%で和解し、相手側の業務に関わり、急を要することであるために、専決処分としたとの報告があり、承認となりました。

## 報告

### ★一般財団法人中之条電力の経営状況に関する書類の報告

・令和6年度事業報告書及び決算報告書、令和7年度事業計画及び収支予算書が提出されました。

### ★株式会社中之条パワーの経営状況に関する書類の報告

・第10期の事業報告書が提出されました。2304万円の当期純利益が計上され、業績の改善は着実に進んでいます。

## 選挙

### ★鳥帽子山植林組合議会議員の選挙について

・山田みどり議員、関美香議員、大場壯次議員、小栗芳雄議員が指名推選されました。

## 請願・陳情

### ★請願第1号

#### 地方財政の充実・強化に関する請願

##### (概要)

いま、地方公共団体には、極めて多岐にわたる役割が求められている。しかし、地域公共サービスを担う人員は不足しており、職場における疲弊感は日々深刻化している。増大する行政需要また不足する人員体制に鑑みれば、今後はより積極的な財源確保が求められる。このため、2026年度政府予算また地方財政の検討にあたっては、賃上げ基調に相応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう求める。

## 採決の結果：採択

### ※「地方財政の充実・強化に関する意見書」を提出しました。

### ★陳情第2号

#### 排泄に課題を抱える障害者に対する日常生活用具に排泄予測支援機器の追加認定を求める陳情

##### (概要)

障害保健福祉関係主幹課長会議資料「日常生活用具給付等事業の適正な実施について」の内容に基づき、排泄予測支援機器の日常生活用具としての追加認定を求める。

## 採決の結果：趣旨採択

### 委員からの意見抜粋

### 委員からの意見抜粋

委員からの意見抜粋

・当町に照らし合わせて見ても、町議会として国に提出すべき内容であると思うので、採択でよいと思う。

・地方財政の充実と財政悪化は喫緊の重要な課題だ

・地方財政の充実と財政悪化は喫緊の重要な課題だと思ふので、賛成する。

・必要とする方が多いなら対象にするべきだと思う。が、町民に何名ぐらいいるか把握できていないと

いうことで、非常に判断が難しい。

し、他の事例、自治体の認定状況を鑑みて総合的に判断してほしい。



# 常任委員会報告

## 文教民生

開催日 令和7年9月9日  
委員長 大場 壮次  
副委員長 原沢 香司  
委員 小栗 芳雄  
割田 三喜男

### 決算認定について

**小栗芳雄委員** コミュニティ・スクールについてどういった体験をしているのか。

答 学校が希望する体験事業やコミュニティ・スクールの運営委員から提案された事業を行っています。例えば、着付け教室や保育実習、調理実習、米作り、職場体験、未来探求学習など数々の事業を行っています。関連事業を含めると延べ200人くらいの事業を行つており、協力いただいている地域の方も延べ400人以上の方に関わっています。

答 学校が希望する体験事業やコミュニティ・スクールの運営委員から提案された事業を行っています。例えば、着付け教室や保育実習、調理実習、米作り、職場体験、未来探求学習など数々の事業を行つています。関連事業を含めると延べ200人くらいの事業を行つており、協力いただいている地域の方も延べ400人以上の方に関わっています。

答 昨年度は小学校講演会で30名位の参加があり、中学校では授業参観に合わせて実施しましたがそちらも30名程度となっていますので、参加率が上がっているとは言えない状況です。保護者の意識改革が非常に大事だと思います。で、参加だけ多くの保護者に参加していただきたいので保護者会、授業参観に合わせて行うなど工夫をしていきたいと考えています。

**割田三喜男委員** 買い物支援バスの利用状況で前年比や路線ごとの運行回数、利用者数は。

答 令和6年度の登録者数は、234名です。年間延べ利用者数は1679名です。前年度は、登録者222名、利用者1662名で若干増えている状況です。路線ごとにでは四万から降りてくる路線の利用者数が一番多いです。次が伊参、そのあとはあまり差がない状況です。六合地区の買い物支援バスについてはこの数字に入っています。

**富沢重典委員** アウトメディアの啓発活動として校園所の児童生徒保護者を対象に講演を実施したあるが、昨年度の保護者の参加率は以前に比べてどの程度上がっているのか。アウトメディアを推薦して子どもたちの安全を守りたいのであれば何が何でも参加させるぐらいの意気込みを持つてやってもらいたいと思うが。

**原沢香司副委員長** 産前産後ヘルパー派遣業務委託事業でどんな利用があつたか。

答 令和6年10月頃から実施しましたが、利用者はありませんでした。今年度もまだ1例もありませんので、周知、働きかけを行いました。

### 補正予算について

**富沢重典委員** GIGA端末備品購入費について、補正の理由とそもそもなぜ購入が必要なのか。

答 購入に当たっては、群馬県主

体の共同購入に参加し、予算額を分散するため7年度と8年度の2カ年で購入を計画していました。

しかし、8年度分の購入に際し、県が実施するプロポーザルの公告が令和8年2月に予定されることになつたことに伴い、8年度に購入する予算も7年度中に計上することを求められました。このことから、2カ年に分ける必要がなくなつたため、すべての端末の購入に要する補正予算を計上させていただきました。購入の理由は、令和2年度に整備した端末の更新であり、内蔵バッテリーが5～6年で消耗するため、全国的に更新が進められているものです。

### CRTテストについて

**割田三喜男委員** 全国学力テストの他にCRTテストを行つている

が、どのようなテストなのか。

答 テストの点数だけでは本当の学力はわかりませんが、CRTテストでは、学力の三観点、知識技能、思考判断、技能表現で判断でされだけ身に着けたかを確認し、指導に繋げるため12月から1月に実施しています。

### 食糧支援について

**原沢香司副委員長** 物価高騰のため福祉施設に対して国の臨時交付金を財源として食糧支援をいろいろな自治体で始めた。当町でも支援ができないか検討いただきたい。

答 全国的にどのような状況なのか情報収集して少し細かく調査をかしていけばと思つています。

### 陳情審査

○「排泄に課題を抱える障害者に対する日常生活用具に排泄予測支援機器の追加認定を求める陳情」の審査が付託され審議しました。審議の結果、「趣旨採択」に決定しました。

# 産業建設

## 決算認定について

**効持秀喜委員** 中之条ビエンナーレ開催事業について、実行委員会に1000万円の補助金が支出されている。開催年ではなかつたが、どこにどれだけの費用が掛かっているのか。

**答** 運営費が約770万円、宣伝広告費が約17万円、会場費が約135万円、イベント費が150万円、グッズ製作費が76万円となります。運営費は準備年における国際交流事業の支援と事務費、ホームページの制作、管理にかかる経費、会場整備の支援、デザインの委託費などとなっています。

## 補正予算について



野反湖

開催日 令和7年9月10日  
委員長 山田みどり  
副委員長 福田公雄  
効持秀喜

唐沢清治  
常明

所、ルアーの色を変えるなどちょっとした努力が必要かもしれません。いろいろな情報を入手して野反湖の釣りを楽しんでいただければと思います。

**答** 常明委員 野反湖にニジマス・ハコスチの放流を計15回、3000kg行っているとのことだが、釣れないと聞くがどうなのか。

**答** 常明委員 野反湖にニジマス・ハコスチの放流を計15回、3000kg行っているとのことだが、釣れないということはよく聞きますが、3000kgの魚を放流しているので魚がないわけではありません。その日の天気や水温、風向きなど同じ条件で釣れるということはまずありません。餌や場

**答** 唐沢清治委員 多面的機能支払交付金で返還金が生じているようだが、その理由は。

**答** 常明委員 道路管理委託料の補正是、橋梁点検に支障となる枝打ちの費用とのことだが、道路等の支障木はどのような対応をしているのか。東電やNTTの支障木への対応は。

**答** 官地については町が対応し、民地については基本所有者にお願いしていますが、道に倒れていて通行に支障があれば、通行確保のために町で除去することもあります。東電やNTTの支障木については、おそらくマンパワーが足りず以前ほど迅速に対応ができるないと思われますが、事故があると困りますので町としては、早急な除去をお願いしたいと思います。

できないことになつております。一度までに事業実施に至らなかつたために返還となりました。

## 条例改正について

**効持秀喜委員** 中之条ガーデンズの駐車場用地購入費が計上されているが、ガーデンズの北東部旧親水公園近くの門扉付近への設置は不可能か。そこならば敷地内だとと思うが。

**答** ご指摘の場所は、現在砂利の駐車場で、普段は職員が止めていますが、ピーク時にはそちらも開放させていただいています。ただし、園内との境にフェンス等の設置がありませんので、境の設置等に係る費用の検討をしているところです。今後より多くのお客様が来場されるようになればそちらの整備も進めたいと思います。

**福田公雄副委員長** 中之条町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について、資格取得の期間や取りやすさに変化があるのか。また、水道技術管理者のレベルは保証される

**答** 監督者及び管理者の取得に関する上位法令の改正によるものですが、資格の取得について門戸を広げるための改正ということになります。改正点の例を挙げますと、必要とする実務経験年数に他の分野での実務経験を追加する、学歴課程を追加する、国家資格の一級の土木施工管理技士を追加するという学科要件に「土木工学科」以外の土木施工管理技士を追加するといふたものであります。水道技術管理者については、レベルが下がることとは特にありません。

やまだ  
**山田みどり 議員**

(☞ 12ページ)

- 教職員の働き方と学校の現状について
- 平和教育の取り組みについて

はらさわ  
**原沢 香司 議員**

(☞ 12ページ)

- 町有施設の運営について
- ふるさと納税について

やまもと  
**山本 修 議員**

(☞ 13ページ)

- 「改正鳥獣保護管理法」施行について
- サル（ニホンザル）による農作物被害への対策

わりた みきお  
**割田三喜男 議員**

(☞ 13ページ)

- 人口減少に対応した地域づくりについて
- 人口減少に伴う地方公共団体のあり方について

さとう りきや  
**佐藤 力也 議員**

(☞ 14ページ)

- 有害鳥獣対策について
- 子どもへの性加害対策について

ふくだ ひろあき  
**福田 弘明 議員**

(☞ 14ページ)

- 危惧される医療環境について
- ビエンナーレに特定小型原動機付自転車の導入について

記事では一般質問・答弁の一部を抜粋して掲載しています。（●を掲載）

全文はホームページからご覧ください。

（二次元コードを読み込むと議員ごとの一般質問・答弁の全文がご覧いただけます）

## ◇議会を傍聴しませんか◇

議場入口の受付票に住所・氏名を記入していただければ傍聴ができますので、ぜひご来場ください。  
なお、傍聴席に限りがあり、入場制限をする場合がありますので、予めご承知ください。

**次回の定例会議は、12月3日（水）から16日（火）の予定です。**

※日程は変更になる場合がありますので、ホームページに掲載の直近の議会カレンダーでご確認いただくか、  
議会事務局へお問い合わせください。

中之条町議会事務局 電話 0279-75-8836



## 議会の情報発信中！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。

議会だよりもホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

議会HP : <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/nakanojo-gikai/>

議会YouTubeチャンネル : [https://m.youtube.com/channel/UC1d\\_5AG40UHBiCN1o7c42fQ/featured](https://m.youtube.com/channel/UC1d_5AG40UHBiCN1o7c42fQ/featured)



議会YouTube  
チャンネル

# 教職員の働き方改革について

## 教育長－多忙化解消に向け、取り組んでいます

議員

平和教育について

戦後80年となり、より一層学校での平和

**教職員の多忙化解消はどうに行っていますか。**

本町の学校には他の自治体では考えられないほど様々な支援員を配置しており、教職員の負担軽減が図られています。その他、主なもののとして、県教委で設置された教職員の多忙化解消に向けた協議会から示される「提言」に基づき、災害や感染症蔓延により授業ができないことを想定して確保していた授業時数の削減や事務処理日を設定することで、教材作成や事務処理の時間を増やしています。また、教材費など現金で集金していたものを口座引き落としに変更して負担を減らしています。

議員

教員の多忙化解消はどうに行っていますか。



山田みどり 議員

一般質問・答弁  
全文はこちから

教育が大切と考えるが管内での取り組みは。

教育長

学年段階に応じた発達の特徴

教科ではなく、各教科に自然に組み込んでいくことが効果的であり、過去を学び、現在を見つめ、未来をつくる力を育てることが大切であると考えています。

議員

「核兵器廃絶平和の中之条町宣言を改めてモニュメントに掲示しては。



議員

「道の駅靈山たけやま」と「四万清流の湯」の今後の運営方針は。

現在、庁舎玄関横に掲示しております。中之条町宣言を改めてモニュメントに掲示しては。この意味においてもしっかりと形で示すべきと考えますので、掲示の方法について前向きに検討したいと考えます。

町長

議員

伊参スタジオ映画祭や中之条ビエンナーレの今後の展開と町営施設の運営を連携して考えるべきでは。

現状ではそれぞれの条例で定めた目的に沿って運営を継続していくたいと考えます。映画祭やビエンナーレの今後の展開も視野に入れ、世代への責任として引き続き各事



原沢 香司 議員

一般質問・答弁  
全文はこちから

ふるさと納税について

業の点検を行なう適切な施設運営に努めてまいります。

議員

ふるさと納税の返礼品をどのように決定しているか。

議員

担当課・担当職員が情報収集し、総務省の示す地場産品基準に適合しているかを確認した上で、調整・検討し、町長である私が決定しています。

議員

地域貢献の度合いを判定するために返礼品を選定する委員会を作つては、収益を上げ、地域の活性化を図るには民間の力を活用した「指定管理者制度」による運営方法も検討していきたいと考えています。

町長

国が定める基準を満たしたものが地場産品として返礼品に該当します。

「四万清流の湯」は、建設から30年近く経過し、老朽化に伴う不具合が発生しており、改修工事も必要なことから優先順位をつけ、長寿命化を図つてしまっています。

議員

や中之条ビエンナーレの今後の展開と町営施設の運営を連携して考えるべきでは。

現状ではそれぞれの条例で定めた目的に沿って運営を継続していくたいと考えます。映画祭やビエンナーレの今後の展開も視野に入れ、世代への責任として引き続き各事

代への責任として引き続き各事



# 害獣対策、今後の取り組みは

## 町長－環境整備、防護柵、捕獲を肃々と実施していきます



電牧柵

**町長** 地域の方には藪刈りで獣の住処を減らし、放任果樹をそのままにしないようお願いするとともに町の補助金を活用して電牧柵や防除ネットで防除していただきたいと考えています。先進的な取り組みとして、有害鳥獣の捕獲報告をスマートフォンで行うことで、出没した場所や時期のデータ収集ができ、分析も可能となるシステムを導入する予定です。

**議員** サルやイノシシなどによる農作物被害が多地区で報告されている。さらに、クマの目撃情報が多数寄せられ、住民の不安が大きくなっているが、町として今後の取り組みをどう考えているか。



佐藤 力也 議員

一般質問・答弁  
全文は[こちらから](#)



### 教員の性加害について

**議員** 全国各地で子どもへの性暴力事件が発生し、大きな問題となっている。当町では幸いにも同様な事件は発生していないとのことだが、教育現場に対する信頼の回復と性犯罪から子どもを守り、これまでどおり安心して学校生活が送れるための取り組みについてどのように考えているか。

### 教育長

**教員** すべての教員が教職に対する確固たる志を持って教員になっており、最初から性暴力を働くことを目的としている者はいないと信じています。不適切な行為などが行われる背景として業務負担が著しく大きいことや、仕事や職場の人間関係等のストレスが原因となる場合もあると考えられます。このため、管理職や同僚に相談しやすい体制づくりや組織的な取り組みが行われるよう各学校に指示しているところです。保護者の皆様にもご理解、ご協力をいただき、多忙化解消を進めながら服務規律委員会の研修を充実させるなどして、教職員による不適切な行為が行われることがないよう取り組んでいきたいと考えています。

# 地域の基幹病院のこれからの方について伺う

## 町長－住民が必要とする医療の提供を維持するため関係町村と連携して支援を続ける必要がある

**町長** 病院へ8千3百万円もの補助金、負担金を支出しているが、良い方向に向かっていないと思われる。どのように認識しているか。

**議員** 今年度、一つの基幹病

**町長** 岩手東部の中核病院である「原町赤十字病院」への補助は、中之条町、東吾妻町、高山村の3町村で利用状況や人口等を勘案し、負担割合を

**議員** 地域基幹病院の診療体制が後退しているように思われるがどのように認識しているか。

### 地域の基幹病院について



福田 弘明 議員

一般質問・答弁  
全文は[こちらから](#)



**町長** 今回のビエンナーレ移動手段について

**議員** ビエンナーレに移動手段として回遊性が高められ免許不要の手軽な特定小型原動機付自転車を導入してはどうか。

定め、補助金を交付し支援を行っています。特別交付税の交付対象となる不採算地区病院等の助成をする経費を交付の算定基準額としています。また、吾妻郡西部の「西吾妻福祉病院」は、長野原町、草津町、嬬恋村、そして合併前の六合村の4町村により一部事務組合を設立して建設されたものであり、病院の運営は、財政規模等を勘案して、西吾妻福祉病院組合の条例で定めた4町村で負担していくことになります。吾妻地域は都市部に比べ、現状は決して満足できるものとは言えませんが、吾妻地域の医療を少しでも響が大きく、医療従事者の確保より困難であります。現状は決して現在行っている支援は必要あると認識しています。

# 常任委員會視察報告

## 総務企画常任委員会研修レポート

今年に入り全国的に林野火災が多発している現状を目に見て、総務企画常任委員会では委員会活動の中に「消防防災問題」「災害時の議会の対応」に関する事項の調査などがあることから「林野火災」を研修テーマとして、7月24日、「吾妻広域消防本部」（東吾妻町）と「足利市役所」（栃木県）の2カ所を視察し研修を行いました。



## 林野火災で消火活動中の隊員たち

最初は、2月に岩手県大船渡市で発生した大規模な林野火災に緊急消防援助隊として隊員28名を派遣した吾妻広域消防本部を視察し、消火活

## 危険と背中合わせの消火活動

動から見る林野火災の本当の怖さと、防火対策などを研修させていたきました。

実際に大船渡市の火災現場で消防活動に当った隊員たちは、乾燥した天候と風の影響から延焼速度が非常に速く、風向きの急変で、突然炎が回り込んでくるなど、消火ホースと装備品を現場に放置したまま緊急避難を余儀なくされることもあるほど、熱風と炎に包まれる中で、煙による呼吸困難などで、常に命の危険を感じながらの消火活動だったと報告しています。

**訓から学び活かす**

住民の多くは初めての大規模火災に戸惑い、避難のタイミングや避難所での混乱も見られ、道路の一部閉鎖による影響も見られました。

防火対策のアドバイスとして、冬から春先にかけての乾燥期に山火事や枯草火災が非常に多く発生していって、ほとんどがゴミ燃しや下草の処理のための野焼きが原因で山火事が発生してしまうことから、注意を呼び掛けているといいます。

本部庁舎内を見学してから屋外に移動し、火災現場で実際に使用した特殊装備品の説明を受けた後、災害用ドローンの実演飛行を見学して研

迅速な対応にドローンを活用



## 情報伝達の重要なツールに

場所を栃木県の足利市役所に移して、「足利市林野火災マニュアル」及び「重点項目の取組状況」について研修させていただきました。

足利市は、令和3年（2021）2月、林野面積167haを焼失し、鎮火まで23日を要した大規模な林野火災を経験しています。

中之条町でも、この3月に住宅地のそばで山火事が発生しています。本町の総面積の約87%を森林が占めていること考えると、林野火災は決して対岸の火事でないということを再認識する視察研修となりました。

ら、火災時には大船渡市や他の自治体からも対応策のアドバイスを求める問い合わせがあるといいます。

災害発生時は早期の情報収集が重視との考え方から、言葉での伝達よりも、詳細な映像で確認できる高性能な災害用ドローンを配備し、搭載されているカメラ映像はリアルタイムで市職員すべてが状況の把握ができ、それだけでなく赤外線機能や温度測定機能、拡声器機能などは捜索活動にも威力を発揮することなど、災害時は迅速な初動対応が大きな役割を果たすことを学び知る研修でもありました。



足利市役所庁舎内で研修の風景

# 議会の主な活動

<令和7年度>

- (1) 8月 5日 教習所運営委員会(役場)
- (2) 20日 西吾妻福祉病院例月出納検査・決算監査(長野原町)
- (3) 25日 議会運営委員会・全員協議会(役場)
- (4) 25日 議員定数・報酬検討特別委員会(役場)
- (5) 25日 部分林管理委員会(役場)
- (6) 27日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会  
第2回定例会(役場)
- (7) 27日 吾妻環境施設組合議会第2回定例会(役場)
- (8) 28日 町村議会広報研修会(東京都)
- (9) 29日 戦没者追悼式(バイテック文化ホール)
- (10) 29日 吾妻郡民スポーツ大会中之条町選手団結団式(役場)
- (11) 9月 3日 9月定例会議第1日目(役場)
- (12) 4日 9月定例会議第2日目(役場)
- (13) 5日 9月定例会議第3日目(役場)
- (14) 5日 議会改革推進特別委員会(役場)
- (15) 8日 総務企画常任委員会(役場)
- (16) 9日 文教民生常任委員会(役場)
- (17) 10日 産業建設常任委員会(役場)
- (18) 18日 9月定例会議第4日目(役場)
- (19) 18日 議会モニターとの意見交換会(役場)
- (20) 22日 国道353号県境開設促進協議会総会(役場、四万)
- (21) 23日 吾妻地区交通安全大会(高山村)
- (22) 24日 野反湖シラネアオイ群生地保全活動(野反湖)
- (23) 29日 千葉県東庄町議会視察受入(役場)
- (24) 29日 西吾妻福祉病院管理運営協議会・組合議会  
臨時会(長野原町)
- (25) 30日 吾妻東部衛生施設組合議会第2回定例会(役場)
- (26) 10月 6日 国道405号未供用区間期成同盟会総会・要望会(役場)
- (27) 8日 栃木県益子町議会視察受入(役場)
- (28) 8・9日 中之条町慶朗会(バイテック文化ホール)
- (29) 9日 議員定数・報酬検討特別委員会(役場)
- (30) 10日 中之条町農業振興地域整備促進協議会(役場)
- (31) 14日 群馬県町村議會議長会理事会(前橋市)
- (32) 15日 中之条みらい米プロジェクト・稲刈り(中之条駅南)
- (33) 19日 町制70周年・六合合併15周年記念式典  
(ツインプラザ)
- (34) 21日 第3回臨時会議(役場)
- (35) 23・24日 文教民生常任委員会視察研修(長野県)
- (36) 26日 中之条町消防団秋季点検(シルクパーク)



7/31 - 8/1  
産業建設常任委員会視察研修(長野県)



(8) 町村議会広報研修会 (東京都 渋谷)



原沢副委員長撮影  
(35)文教民生常任委員会視察研修(長野県)

## 今回の表紙は

大道地区県道53号脇に三角形に突出した巨岩「磧石(しゃべりいし)」  
この石がしゃべりだし、仇討ち先を教えてくれたという伝説が残っています。  
「吾妻記」には、吾妻七石の1つとして紹介されています。



議会広報特別委員会  
委 副 委 員  
員 長 長

小 割 福 原 山 佐  
栗 田 田 沢 本 藤  
三 芳 喜 公 香 力  
雄 男 雄 司 修 也

議会広報特別委員会も新体制となり、6月定例会議後の8月28日には東京・渋谷区で開催された町議会広報研修会に委員全員で参加し、広報活動や「議会だより」制作のヒントを得るなど、日本女性総理が誕生するなど、日本も変化の時代を迎えているのかもしれません。

混沌とする世界情勢の中であって、変動は気候だけに止まらず、混迷が続く政局動向のなかで、初の女性総理が誕生するなど、日本も変化の時代を迎えているのかもしれません。記録的な猛暑もようやく落ち着き、秋燃ゆる季節となりました。気象庁の報告では、今夏(6~8月)の平均気温は18.9度、8年の統計開始以来3年連続で「最も暑い夏」になったと、気温上昇に歎止めがかりません。

編集後記